

～阿蘇中央病院だより～
夏は「感染性胃腸炎」
を起こしやすい季節

内科医
中村 太平

病原体が胃腸に感染して、下痢や嘔吐を起こす状態を「感染性胃腸炎」といいますが、飲食物によって感染性胃腸炎が集団発生した場合は食中毒と呼ばれます。

腸炎ビブリオ

腸炎ビブリオは海水中に存在し、海水温度が15℃を超えると増殖が活発になるため、感染性胃腸炎は夏に多く発生します。寿司や刺身など海産魚介類が腸炎ビブリオによる感染性胃腸炎の原因となります。
菌の増殖に塩水が必要で、淡水に弱いいため、調理前に食品を流水でよく洗うことが予防として有効です。

サルモネラ

サルモネラ菌を保有した鶏が、産卵時に鶏卵内または、殻の表面を汚染することが原因です。
菌に汚染された卵を食べて、感染性胃腸炎が起ります。サルモネラ菌は熱に弱いので、予防には卵の加熱が有効です。サルモネラ菌による感染性胃腸炎も夏に多く発生します。

カンピロバクター

カンピロバクターは、ウシ、ブタ、鶏など様々な動物が保有している細菌で、感染性胃腸炎は主として過熱不十分な鶏肉によって発生しています。
カンピロバクターも熱に弱いので、食品を加熱処理することが予防に有効です。カンピロバクターは飲料水からも感染性胃腸炎を発生することがあるので、生水には要注意です。

病原性大腸菌

死亡者を出して有名になった「O157」をはじめ、多種類の病原性大腸菌が存在します。
主として焼肉、ステーキ、ハンバーグなど牛肉食品から感染性胃腸炎を発生します。食品を中心に部までよく火を通すことと、調理器具の熱湯消毒が予防に有効です。

下痢、発熱、嘔吐の症状が起こった場合は、早めに病院で診察を受けてください。感染性胃腸炎と診断されても、軽症の場合は自然治癒の傾向が強いため、抗菌薬は使用せず水分補給の点滴や腹痛止めなど、対象療法を優先する場合があります。

腸炎において、下痢は細菌を体から排除する作用があると考えられ、強い下痢止めは使用せず、整腸剤を使用します。また痛み止めは、腸の動きを止め細菌の排除を遅らせる可能性があるため、症状が強い時のみ使用します。症状が強い重症の感染性胃腸炎では、抗菌薬を投与するとともに、感染性胃腸炎の原因となった菌を調べます。

夏は感染性胃腸炎を起こしやすい季節ですので、感染予防を心がけましょう。



阿蘇中央病院ホームページ http://www.city.aso.kumamoto.jp/chuuou_hospital/index.html

自衛官募集案内

連絡先：自衛隊熊本地方連絡部 阿蘇募集事務所 阿蘇市黒川2138-2 Tel：34-0348

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	試験場所	合格発表
2等陸・海・空士 (男子)	18歳以上 27歳未満の者	年間を通じて行っています。	9月25日(日)	阿蘇地域振興局	試験時にお知らせします。
2等陸・海・空士 (女子)					11月18日(金)
曹候補士	8月1日(月) ～ 9月8日(木)	9月17日(土)	11月16日(水)		
一般曹候補学生	18歳以上 24歳未満の者	9月23日 (金・祝日)	11月9日(水)		
航空学生	高卒(見込含) 21歳未満の者	9月9日(金)～ 9月30日(金)	10月16日(日)	熊本学園大学	最終合格 1月26日(木)
看護学生	高卒(見込含) 24歳未満の者				1月11日(水)